

季節感



『ていねいに 朝日がとどく
実南天』 黛 執

関東以西の山中に自生していたのを、庭木として栽培し「難を
転ずる」に通じる事から屋敷の鬼
門に植えられる様になった
『ナンテンの実』

平成22年正月 福岡市西区
飯盛神社近く 大塚俊樹



熊洞居人独言

会員の皆様、明けましておめでとうございます。旧年中は、各地で色々な活動をして頂き有り難うございました。今年も各地で活動して頂くことを期待しております。宜しくお願いいたします。

多くの皆様はご存じと思いますが、ここでクマの活動の一部を紹介しておきます。まず、行政関係の活動を紹介します。クマは筑紫野市に住んでいますが、その関係で筑紫野市環境審議会副会長、太宰府市文化財専門委員会会長、大野城市文化財審議会委員など、旧御笠郡地域の3市で環境問題をベースとした活動を行っています。具体的には太宰府市や大野城市では市の天然記念物を指定したり、国の特別史跡・水城堤の保護を考えたりする仕事です。

水城堤は太宰府政庁防衛のために造られた大野城の一部で、西暦664年に建造された城壁です。歴史的には本来の目的で使われたことは皆無ですが、そこに生育するススキや樹木は、付近に住む人達によって日常的に利用されてきました。いわゆる里山利用です。このような里山利用のため、水城堤は1960年頃まで約1300年に渡って維持・保存されてきました。ところが、里山利用が無くなった50年前から、シイノキ、タブノキ、クスノキなど、大木に成長する常緑樹が本格的に成長を始めています。このため、近年に至っては林床部に草が生育しなくなり、数年前からは堤の侵食が本格的に始まり、台風や強風を伴う豪雨などで堤の上部や斜面の樹木が倒壊するようになりました。樹木の倒壊に伴って、根が堤を破壊するようになり、水城堤の本格的な破壊・消滅が始まっています。

#45

大変な費用を負担しなければなりません。クマは、この状況を市民の皆様に理解してもらうために歴史と自然の観察会を開催し、復元・維持のためには里山に戻して管理をする為のボランティア活動などを指導するなど、このような活動を行っています。また、大野城市や筑紫野市では、平成12年に環境管理計画を作成しておりますが、この為の自然環境調査を、計画作成委員として行いました。10年後の今年は、見直しの作業を行うことになっています。クマの活動の一部を紹介しました。

◇1月15日に部分日食があります！！◇ 16時45分～17時33分までです。(大牟田・中岡)



吉森有梨

環境省主催の生物多様性EXPO2010について、担当者から以下のような連絡が来ました。
協力可能な会員は事務局田村まで連絡をください。

【連絡内容】

生物多様性条約市民ネットワーク（通称：CBD 市民ネット；<http://www.cbdnet.jp/>）古平（こだい）です。
 さて、環境省主催の生物多様性EXPO（<http://biodiv-expo.jp/fukuoka/index.html>）ですが、具体的な実務としては日経ピー・アール様が運営しており、そのもとで、自然観察会、探鳥会につきましては、CBD 市民ネットが企画を委託されています。概要は以下の内容で進める予定です。

具体的な実務は、日経 PR 様（経由）CBD 市民ネットフィールド分科会（古平）が、田村様と連絡を取り、企画する形になります。

2月27日（土）、28日（日）の2日間を対象とします。（26日（金）は実施しません。）

生物多様性の意味合いを入れることをふまえ、生きもの同士のつながり、季節感、冬鳥の位置付けや食べるもの等のコンテンツを想定いただくと幸甚です。

実施イメージとしては、1日あたり、午前1回、午後1回を目安とします。初心者を対象とし、所要時間として、1時間かからない程度の内容としてください。

20名程度がMAXと想定されますが、現場の状況をふまえ調整したいと思います。

生物多様性EXPOの一環であるため、マリンメッセにいる参加者を対象としますが、マリンメッセの近くにはフィールドがないため、イメージでは、大濠公園までバスで送迎する予定にしています。

集客につきましては、事前に告知したり、マリンメッセのブースで参加者を呼びかけたりします。

以上、現状の企画概要を列記しましたが、詳細はこれから日経 PR 様とも詰めます。

CBD 市民ネット普及啓発作業部会 フィールド分科会 古平 明尚（こだい あきひさ）

【企画の概要】

タイトル・・・生物多様性EXPO2010 主催・・・環境省 企画運営・・・日経 PR
 担当・・・イベント事業本部／黒田和好、佐々木徹 日時・・・2010年2月26日～28日
 会場・・・マリンメッセ福岡（入場無料） web サイト・・・<http://biodiv-expo.jp/index.html>

【依頼の内容】

プログラム・・・主催者展示（環境省）の連動企画として、

会場周辺で自然観察会を実施します。

フィールド・・・会場から徒歩もしくは送迎バスで15分以内で行けるような場所／須崎公園や大濠公園

人数・回数・・・1回あたり20人・2時間程度のものを2回ほど



※※※九州自然協議会 in 諫早※※※

九州自然協議会は、年に一度九州の自然観察指導員が集まって情報交換会や勉強会などを行っており、今年是有明海のプランクトンを通して生物多様性を学ぶミニ研修会を企画しています。長崎県での開催は初めてになりますので、長崎県在住の方のご参加を楽しみにしています。この会を通して九州の指導員の輪を広げていきたいと思いますので、連絡会に入っていない方も、ぜひご参加ください。

日時：2/6（土）13：00～2/7（日）12：30

会場：長崎県小長井町おがたま会館（6日13：00～17：00）

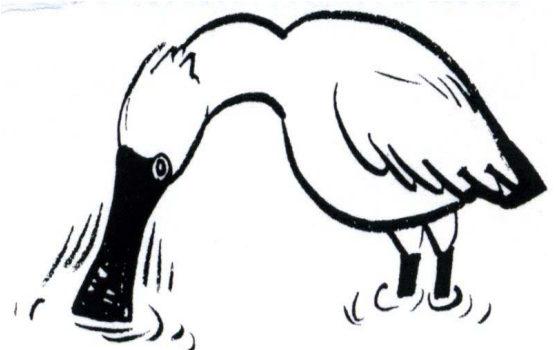
国立諫早少年自然の家（6日17：30～7日12：30）

参加費：3,000 円（1泊2食）

※申込方法：「氏名・住所・電話番号・性別・年齢・所属している連絡会」を明記の上、E-mail・FAX・はがきでお申込ください。

〒854-0001 諫早市福田町 1610 藤山澄子

FAX：0957-23-6896 E-mail：jackwolf@mint.ocn.ne.jp



日本野鳥の会福岡支部 主催

※参加費：100 円（中学生以下無料）

1 / 17 (日) 2 / 21 (日)
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時 間：9:00～12:00
集 合：天拝山歴史自然公園
問合せ：092-920-7112（山本勝）

1 / 23 (土) 2 / 27 (土)
久末ダム探鳥会（福岡町）
時 間：8:00～11:00
集 合：久末ダム多目的広場横駐
車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

2 / 7 (日)
今津探鳥会（福岡市西区）
時 間：9:00～12:00
集 合：玄洋高校西側道路
問合せ：092-891-9005（神園道男）

2 / 13 (土)
大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
時 間：9:00～12:00
集 合：ボート乗り場前
092-573-1827（森健児）

2 / 14 (日)
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時 間：9:00～12:00
集 合：JR 和白駅前の公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

2 / 2 (火)
県営春日公園（春日市）
時 間：10:00～12:00
集 合：旧公園管理センター前
問合せ：090-7390-3561（小野仁）

日本野鳥の会筑後支部 主催

※参加費：100 円（中学生以下無料）

1 / 24 (日)
濃施山公園（みやま町）
時 間：9:00
集 合：公園内すいせん橋
0944-58-1672（野田）



福岡植物友の会 主催

詳細は下記へ
092-947-6536（大吉博子）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikumikyuryo.blog107.fc2.com/>

2 / 6 (土)
井ノ浦公園（西鉄三国ヶ丘駅そば）
集 合：井ノ浦公園正門
時 間：9:30～12時30頃
問合せ：092-920-3072（松永）
要：保険料 100 円

観察会に変更することもあります。参加される方は、ブログまたは電話でご確認ください。
三国丘陵 ですぐにヒットします。



和白干潟を守る会 主催

1 / 23 (土)
守る会定例会議
時 間：10:30～12:30
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

1 / 23 (土)
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～17:00
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：092-661-1594（田辺スミ子）

久

第376回例会
総会と
講演会「無添加石けんと地球環境」
講師：林眞一（まるは油脂科学（株）社長）
時 間：15:10～16:30（講演会）
集 合：久留米大学御井学舎
メディアセンター1階
講演会参加費：無料
0942-46-8622（古賀）



福岡市油山自然観察の森 主催

※往復ハガキでの申込方法はハガキに「行事名・行事実施日・住所・氏名・年齢・電話番号」を記入の上、自然観察センターまでお送り下さい。

1 / 24 (日)
冬のバードウォッチング入門

冬鳥たちが勢ぞろいした森で、バードウォッチングを楽しみます。

集 合：自然観察センター前
時 間：9:30～12:30
対 象：一般
申込み：不要（9:30より受付）
定 員：なし

2 / 7 (日)
木の実でつくる・かんたん！花炭

木の実やマツボックリなどの素材を使って、部屋に飾れるかわいい炭をつくりまします。

集 合：自然観察センター前
時 間：10:00～15:00
対 象：一般
申込み：往復はがき・1/30 必着
定 員：20 名

問合せ：油山自然観察センター
参加費：100 円
〒811-1355
福岡市南区松原夫婦石 855-1
TEL：092-871-2112
開館 9:00～16:30（月曜休館）



2009年12月 私のデジカメ日記より 本のむし



12月1日 春日市県営春日公園
この季節、どこからともなくこの香り(臭い)。菌類のような、ガスのような・・・匂いを辿ると可憐な花がびっしり咲いていた。



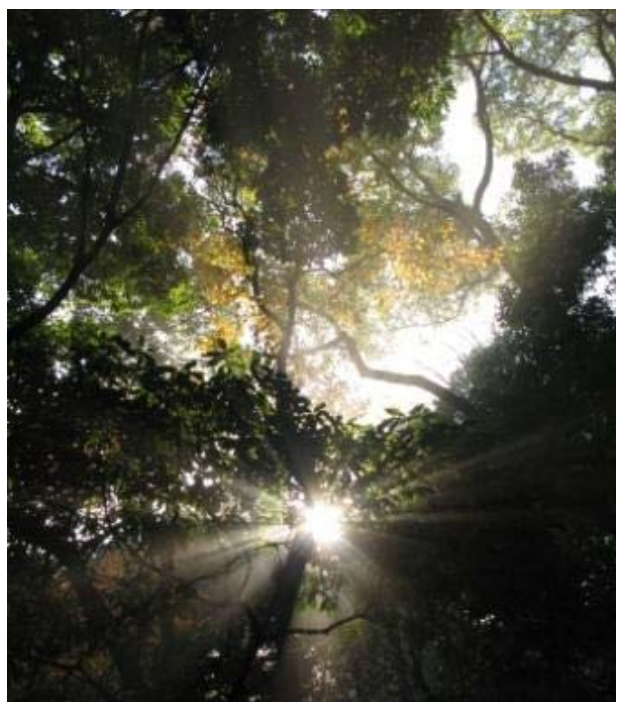
12月1日 春日市県営春日公園
カメムシが産卵しているのを初めて観察した。まるで筋子のような…。後で、「クヌギカメムシ」と聞いた。



12月5日 小郡市井の浦公園
冬の陽だまりに輝く宝石のようなムラサキシジミ。いつ観ても見飽きない・・・と言いつつカメラを近づけすぎて飛ばしてしまった。ゴメンナサイ。



12月8日 筑紫野市天拝坂
朝から冷えると思ったら霜が降りていた。この後モニタリング1000の野鳥調査だ。ヒヨドリの声がうるさいくらいしている。



12月14日 筑紫野市武蔵天拝山
照葉樹林の朝。この日霧に覆われ遅い朝日がさした。ヤマガラとメジロの声が近づいてきた。



12月23日 筑紫野市香園竜岩自然の家
この寒空に「サクラ咲く」。ジュウガツザクラという栽培品種だそうです。この時期は山茶花や椿のほうに季節感があると思うけど・・・。

◆◆◆脊振雪景◆◆◆

12月17日（木） 初冠雪の脊振山頂駐車場です。
 フォレスタにスノータイヤ装備で駐車場に上がりました、樹氷もみられ、すばらしい雪景色でした。
 生憎、曇り空だったので遠望は出来ませんでした。
 自ら建てた道標も雪景色、新雪を踏みしめて山頂まで上がってみました。 （池田）



冬を感じる映像



石碑に刻まれた文字の窪みに、肩を寄せ合い冬を越す
 ヨコヅナサシガメの幼体
 （2009年12月14日 筑紫野市武蔵寺）
 まさに、「生きる」ですね。 本のむし



陸（おか）にあがって食事中。
 ヒドリガモとユリカモメ
 （2009年12月10日 福岡市中央区大手門）
 最近、人馴れしているのが少し気がかり。 本のむし

☆☆☆これは何だろう! ?☆☆☆



⇒これは何だか解かりますか?⇒

- 12月上旬、天拝の川沿いで見かけました。
- これは、何だか解かりますか?
- カイガラムシ? いえいえこれでも木の実だよ!
- 《前回(173号)の解答》
- キク科ヌマダイコン属ヌマダイコンの種(瘦果)でした。瘦果には棍棒状の4本の冠毛があり、粘液によって動物に付着して散布されるので、「ひつつき虫」ですね。キク科の花ですが舌状花がなく筒状花だけだそうで、だから、こんな種になるのかな?。

◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

インターネット掲示板に会員の皆様の書き込みをお願いします。
ナイス福岡のアドレスはこのページの一番下に表示しています。

会費振込について

それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。

郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783
年会費:2000円

皆に知らせたいことはありませんか?

皆さんが行っている観察会やイベントの案内、自然保護に関する情報やご意見、お薦めの本の紹介などをお寄せ下さい。原稿は定例会の一週間前までに事務局にお送り頂くとその月の会報に載せることができます。皆さん情報をお待ちしています。

定例会に参加してみませんか?

本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として

毎月第2金曜の18:00~20:00ごろまで

自然案内舎(有)クラブードにて行っています。

会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。皆さんのおこしを心よりお待ちしております!

次回の定例会は、2010年2月12日(金)午後6時より事務局で行います。2月号の原稿は、2/8(月)までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

※お願い 会報をホームページで見る環境をお持ちの会員は手をあげて下さい。経費節減のためです。

宜しくお願いします。

他団体の会報の紹介

- ・日本野鳥の会筑後支部 会報まめわり 第105号 10.01.01
- ・久留米の自然を守る会 久留米の自然 第107号平成22年1月1日
- ・島根県自然観察指導員連絡協議会 おとしぶみ77 2009.12.
- ・自然観察指導員熊本県連絡会 会報自然観察 第131号 09.12.22
- ・財団法人自然保護助成基金・財団法人日本自然保護協会 プロ・ナトゥーラ・ファンド
第18期助成成果報告書 2009年11月
- ・福岡県青少年アンビシャス運動推進室 「青少年アンビシャス運動支援の会」助成対象団体の募集のお知らせが届いています。申し込み締め切り2010年1/18

お問合せ: 福岡県自然観察指導員連絡協議会
(NAIS Fukuoka: The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表: 冷川昌彦/事務局長: 小野 仁/

編集: 田村耕作・山本勝・松永紀代子・吉田素子/会計: 宮原俊彦

〒814-0144 福岡市城南区梅林2丁目10番23号

ハイツ中村401

自然案内舎(有)クラブード内 TEL & FAX: 092-400-1765

URL: <http://www.kurabird.com/>

掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

編集後記 2009年12/11定例発送会は、藤川渡・山本勝・鶴田義明・辛島真由美・田村耕作が参加。MYからぎんなんと茶菓子、MKから黒棒、HOから饅頭の差し入れあり。年末の28、スイセンが咲き始めていましたが、他にオドリコソウ、クサイチゴ、ナノハナそれにサクラが一輪花を咲かせていました。冬の散策も飽きませんね。・田字草

